

# 社友会だより

第 9 号

発行 センツウ社友会

住所 東京都港区赤坂 2-4-5

〒107-0052 (国際赤坂ビル 3F)

ドコモ・センツウ株式会社内

編集者 大場省平

## \* 新年のご挨拶 \*

会長 法安忠美

新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、よいお年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。



昨年の総会を機に役員の一部入れ替え、事務分担の見直し等を行ないましたが、この新体制のもと、滞りがちであった会務も

久々に軌道に乗りつつあります。安堵と共にたいへん嬉しく思っております。

この各役員の見込みを大事にしながら、会務の円滑推進を図り、社友会の発展につなげるべく取り組んで参りたいと存じます。

現下の重要課題である「地域会員との意思疎通・連携」「会員の増強」「会費受入率の向上」「会社との意思疎通」「全国区体制」等は何れも喫緊事項でありこれらの進捗は本会隆盛の表裏となるものであります。会員の皆様方のご協力を得ながら、実効をあげるべく取り組んで参りたいと存じております。

皆様のご意見、ご要望等を会報その他、あらゆる機会をとらえて是非をお寄せ下さい。会発展の肥とさせて頂きます。ご協力をお願い致します。

会員の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶と致します。

## \* 会社情報 \*

### 人事の異動

今年の 7 月 1 日以降、会社の主な部門及び店所長に下記のとおり異動がありました。

○ワールドカウンター成田店 店長 菊池 勉氏

## \* 会員情報 \*

### 【住所変更】

藤野勝次さん

新住所 福岡県筑紫郡那珂川町片縄北 4-1-13

〒811-1203

電話番号 092-952-1420

## \* 南阿蘇の温泉地にて 親睦会開催 \*

九州地区では、平成 17 年 11 月 14 日 (月) から 15 日 (火)、南阿蘇の温泉地「小山旅館」において、第 2 回親睦会を開催しました。

参加者は、木本浩二副会長、奥原修二さん、横溝辰夫さん、濱本康司さん、松崎繁行さん、金重 寛さん、の 6 名。

皆さん、口だけは衰えを知らず、「老いてますます盛ん」と言ったところで、湯船やお膳を囲んでの昔話や、今後さらに迫り来る「さらなる老後」についての歓談は尽きることなく、「酒宴」「食宴」「口宴」(糖が気になる人)で盛り上がりを見せ、滝の音、いびきの大合唱を子守唄に眠った人、眠れなかった人さまざまでした。



「左前列より」

松崎さん  
横溝さん  
濱本さん  
「後列」  
金重さん  
木本さん  
奥原さん

翌日は、心配していた天気も快晴に恵まれ、久住山に登る人、阿蘇の大草原の中でゴルフ「ナイスショット」を楽しむ人、ドライブを楽しむ人さまざまで、またの再開を約束して散会となりました。

この度宿泊した小山旅館は、南阿蘇の溪谷の滝の



そばに在り、温泉、滝、紅葉が名物の小さな旅館で、幹事の特権を利用してもらい実現しました。

ここは、ダムの底に沈むということで数年前に現在の場所(滝の少し上)に建て直したそうです。

旅館の人の話では、最近のダム再検討の中で話は

進んでおらずダムができるかどうかとも分からない  
そうです。 <レポーター 金重さん>

## ＊近況だより「霊峰富士」の麓より＊ 栗田意昌さん

大変寒い日が続きますが、皆様にはお変わりなく  
お過ごしでしょうか。

私も静岡へ帰省以来、はや7年余りが過ぎました。  
この間、いつの間にか地域の自治会活動に引き込ま  
れ、この3年程は結構多忙な毎日を送っています。

地方都市（旧清水市は、静岡市と合併、特例政令  
都市となる。）に住み暮らすと、行政の相当部分を住  
民が負担しており、大都市では考えられないことで  
すが、これに地縁、血縁といろいろあって半端では  
ありません。しかし、住民の自治とか行政のスリム  
化を考えれば、一步も二歩も先に行っているともい  
えるのでしょうか。

話は変わりますが、小生の退職後は、人生のリタ  
イアはない訳で、現役時代に温めていたさまざまな  
プランを実現するべく、準備にかかるころでしたが、  
何かと雑事に煩わされ、いまだ具体化の見通し  
さえ立たない有様です。今年、懸案であった老朽  
化した自宅（昭和24年建築）の建替えだけは実現す  
ることとしましたが、転居準備中に怪我（8月、左足  
踵骨骨折）をしてしまい、年内の新居への移転は不  
可能となってしまいました。松葉杖が取れたのが、  
11月と約三ヶ月の療養となり、今も杖をついていま  
す。平成18年の春先まで仮住まいの身となってい  
ますが、旧住居は、今話題の耐震の面から云うと震  
度4でも危ない状態で、静岡にあっては、第一級の  
危険建造物（耐震補強不可能）といえる代物でした。

小生の近況は、こんなところですが、先日、会  
社の創立記念日のご案内を頂き東海支店にお邪魔さ  
せていただきました。会社の規模、業様が変わるな  
かで、社員の皆様が一丸となって職務に専念してい  
ることがよく解り、特に東海支店では、業務成績優  
良の本社表彰を受けたこともあり、意気盛んなとこ  
ろを拝見して大変心強く感じた次第です。また、OB  
諸兄の元気な姿を拝見し、楽しい一日となりました。  
「せんつう」の皆様との交流は気の置けない貴重な  
時間でありました。

今回、編集者から原稿の依頼を頂いてから、なか  
なか筆が進まず、締め切りを既に超過、また、新年  
号記載にふさわしい話題からも程遠くなりましたが、  
新たな年を迎えるに当たり新年のご祝辞を申し上げ  
ますとともに会社の発展と皆様のますますのご健勝  
を祈ります。また、併せて、静岡へ来光の節は拙宅  
（桜の咲く頃には新居に移れるものと）にもお立ち  
寄り下さい。

## ＊「デジカメ愛好会（仮称）」を 創ってみませんか ＊ 大野 宏さん

今年も年賀状の季節になり、毎年、何人かの方か  
ら写真入りの年賀状を頂きますが、年々、立派な作

品が多くなり楽しみにしております。

私も写真入りの年賀状を作っておりますが、良い  
写真が撮れなくて、苦労しております。

そこで提案があります。社友会には、デジカメ  
愛好者が沢山おられると思います。年1～2回、  
作品を持ち寄って、例えば、全国の滝を撮られてい  
る鈴木健友さんなど、その道のベテランを囲んで、  
指導を受けたり、苦労話や自慢話に花を咲かせる会



があつてもよ  
いのではない  
でしょうか。

左記の  
写真（  
平成17  
年4月9

日撮影）は、山梨県北杜市武川村屋山高の「大津山  
実相寺」境内にある「実相寺の神代桜」です。

エドヒガン桜で樹齢2000年といわれ、大正4年10  
月に日本初の天然記念物に指定された日本最古の桜  
です。

桜の見頃は、4月5日～15日頃で、そのころはカ  
メラを持った人々が大勢集まり、屋台も出ます。

### ○愛好会連絡先

「社友会だより」編集担当 大場まで

TEL・fax 03-3651-1289 携帯 090-2166-3290

E-mail: [Shouheiohba@aol.com](mailto:Shouheiohba@aol.com)

### ＊ 事務局・連絡場所 ＊

住所 〒107-0052

東京都港区赤坂2-4-5 国際赤坂ビル

ドコモ・センツウ(株) 総務部内

長谷川英夫 事務局長

電話 03-5114-7550 FAX 03-3224-1002

### 【社友会】に対するご意見・要望につ いて

- 健康管理について、皆さんが日頃、心がけて  
いる記事を掲載、紹介願いたい。
- 目が衰えて来ているので、活字を大きく（12  
ポイント）以上、また、写真を多く。
- 年金について（遺族年金）のお話を紹介願  
いたい。

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。  
電話・FAX・手紙・メール等で何時でも受付中

### 《社友会だより》へ投稿を お待ちしております。

次回は、4月号となります。